

款	03 民生費		項	03 生活保護費		目	02 扶助費	
小事業名		生活保護扶助事業						
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう						
		地域福祉						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
284,980 千円		315,767 千円		90.3 %	4,646 円	一般財源 992 円		297,399 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	209,537千円	10,521千円	0千円	0千円	0千円	4,063千円		60,859千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 生活に困窮する人が、最低限度の生活を営めない場合に、その困窮の程度に応じて扶助費の支給を行いました。

《生活保護》

生活保護を決定した世帯に対し、国の基準に基づき、最低限度の生活に必要な扶助費を毎月又は随時支給しました。

(財源の内訳)

ア 国庫負担 3/4

イ 県費負担 1/4(生活保護法第73条該当分のみ)

ウ 市負担 1/4(生活保護法第73条該当分以外)

《中国残留邦人支援》

永住帰国した人に対して生活支援給付等を行いました。また、中国残留邦人の配偶者に配偶者支援金を給付しました。

《生活保護受給状況》

区 分	件 数
生活保護受給世帯数(令和7年3月受給世帯数)	140世帯
中国残留邦人支援世帯数(令和7年3月支援世帯数)	1世帯

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
扶助費	生活保護扶助費	283,361,191円
	中国残留邦人支援給付費	1,076,200円
	中国残留邦人配偶者支援金	542,460円

2 事業の成果

生活困窮者や中国残留邦人に対し、最低限度の生活を営めるように支援するとともに、稼働能力がある生活保護受給者等に対して就労支援を行い、自立に向けて支援を行うことができました。

作成課【福祉部 福祉課】	事務事業番号	210109
--------------	--------	--------

生活保護扶助事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費		項	04 国民年金事務取扱費		目	01 国民年金事務取扱費		
小事業名			人件費						
施策の体系			評価外						
			評価外						
決算額		予算現額		執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額		
15,494 千円		15,897 千円		97.5 %	253 円	一般財源	70 円	16,573 千円	
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
内訳	11,187千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		4,307千円	
1 事業内容									
区分			人数		事業費				
一般職常勤職員			2人		15,493,759円				
作成課【福祉部 保険健康課】					事務事業番号		010108		
人件費におけるSDGsの取組									
									

款	03 民生費	項	04 国民年金事務取扱費	目	01 国民年金事務取扱費		
小事業名		国民年金事務事業					
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう					
		高齢者福祉					
決 算 額		予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
100 千円		103 千円	97.1 %	2 円	一般財源 - 円	94 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	99千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1千円

1 事業内容

(1) 国民年金の第1号被保険者の資格異動届、一般免除申請及び学生納付特例申請等を受け付けし、内容確認後に豊田年金事務所及び名古屋広域事務センターに進達しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
旅費	愛知県都市国民年金協議会総会、担当者研修会	3,300円
消耗品費	週刊「年金実務」、国民年金ハンドブック等	95,808円

2 事業の成果

国民年金の第1号被保険者の資格異動届、一般免除申請及び学生納付特例申請等については、法定受託事務としてみよし市役所で受け付けし、遅滞なく豊田年金事務所及び名古屋広域事務センターに進達することができました。他にも、保険料納付案内や口座振替、前納の促進事務及び相談等について、豊田年金事務所との協力・連携のもとに実施することができました。



作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	210208
----------------	--------	--------

国民年金事務事業におけるSDGsの取組



款	03 民生費	項	05 災害救助費	目	01 災害救助費						
小事業名		災害見舞金等支給事業									
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう									
		地域福祉									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
25 千円		210 千円		11.9 %		- 円		一般財源 - 円		- 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		25千円			

1 事業内容

【拡充・重点施策】

(1) 地震、風水害等の自然災害及び火災により被害を受けた市民に対し、災害見舞金等を支給しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
扶助費	災害見舞金(1件)	25,000円

2 事業の成果

火災により被害を受けた市民に対し、災害見舞金等を支給しました。

(1) 被災年月

令和6年9月

(2) 世帯員数

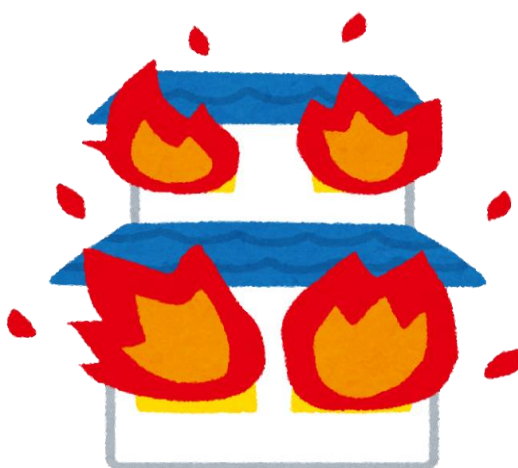
3人

(3) 被災状況

火災による建物部分焼(半焼)

(4) 支払金額

25,000円



作成課【福祉部 福祉課】

事務事業番号

210110

災害見舞金等支給事業におけるSDGsの取組



区 分	人 数	事業費
一般職常勤職員	23人	172,019,698円
会計年度任用職員	19人	23,383,517円

人件費におけるSDGsの取組

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費					
小事業名		献血推進事業								
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう								
		地域医療								
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額		
30 千円		243 千円		12.3 %		－ 円		一般財源 － 円		58 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源		
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		30千円		

1 事業内容

(1) 「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」及び愛知県献血推進協議会における献血推進に関する計画に基づき、400ml献血を実施しました。

事業実施にあたっては、愛知県赤十字血液センターと調整を図り、献血会場にて市内在住在勤の人を対象に安全な献血を実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
旅費	研修旅費	1,440円
消耗品費	献血協力者記念品	28,518円

2 事業の成果

市役所で献血を2回実施し、合計36人の方に400ml献血のご協力をいただきました。



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220107

献血推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費						
小事業名		救急医療対策推進事業									
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう									
		地域医療									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
19,342 千円		19,384 千円		99.8 %		315 円		一般財源 315 円		19,337 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		19,342千円			

1 事業内容

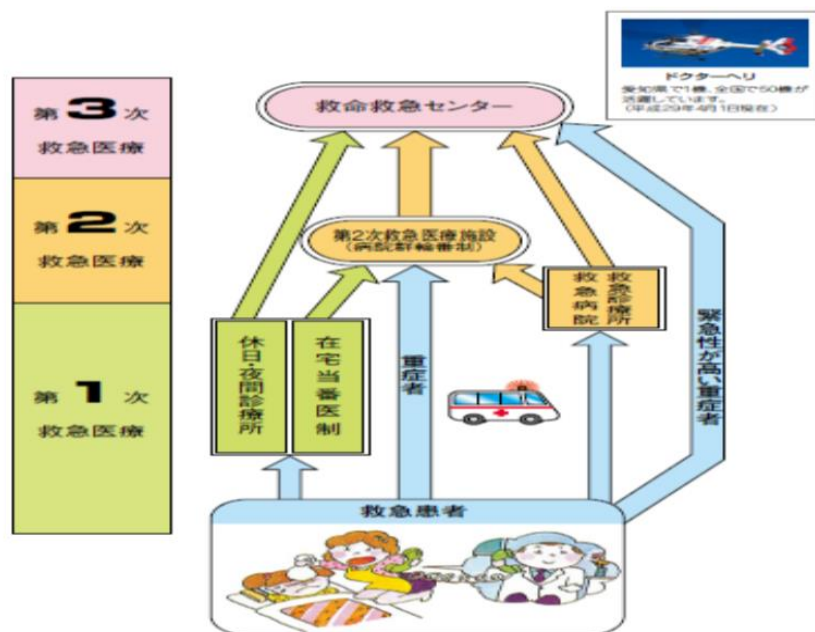
(1) 市民の安全で安心できる医療体制づくりの一環として、休日・夜間等の救急医療体制を確保するため、西三河北部医療圏の構成市(豊田市、みよし市)で、救急医療対策事業に対する費用を負担しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	病院群輪番制病院運営負担金 [交付先]豊田市	3,041,000円
	小児救急医療支援病院運営負担金 [交付先]豊田市	564,000円
	公的病院救命救急センター機能運営負担金 [交付先]豊田市	14,650,000円
	休日救急内科診療体制運営負担金 [交付先]豊田市	1,087,000円

2 事業の成果

市民の傷病、初期及び急性期病状の医療から重篤救急患者の救命医療までができる体制の確保を図ることができました。



作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	220108
----------------	--------	--------

救急医療対策推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費				
小事業名		市民病院負担金事業							
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう							
		地域医療							
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
999,222 千円		1,112,472 千円		89.8 %		16,289 円		一般財源 16,289 円 930,869 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		999,222千円	

1 事業内容

(1) 市民病院事業の健全運営のため、地方公営企業法第17条の2の規定に基づく、救急医療の確保、保健衛生業務、備品購入費等の事業費を負担しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	救急事業運営費負担金	105,077,000円
	保健衛生行政負担金	3,226,000円
	高度医療負担金	62,532,000円
	建設改良(利息)費負担金	16,367,000円
	研究研修費負担金	3,673,000円
	児童手当負担金	4,880,000円
	経営安定化負担金	208,891,203円
	基礎年金拠出金経費負担金	40,540,000円
	院内保育所運営費負担金	18,753,750円
	訪問看護事業費負担金	30,350,250円
	器械備品購入費	58,631,000円
	企業債元金負担金	117,567,000円
	建設改良費負担金	328,734,000円

2 事業の成果

地方公営企業法に定められている、救急事業運営費負担金をはじめとした各種負担金をみよし市民病院に繰出し、市民病院の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化することにより、地域に密着した中核病院として、市民に安定した医療を提供することができました。

作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	220109
----------------	--------	--------

市民病院負担金事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費					
小事業名		保健対策推進事業								
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう								
		健康づくり								
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額		
128 千円		128 千円		100 %		2 円		一般財源 2 円		2,970 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源		
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		128千円		

1 事業内容

(1) 保健対策推進協議会は、医師・歯科医師・薬剤師・学識経験者・地域の団体・関係行政機関の職員等の10名の委員から構成されており、市民の疾病予防及び健康づくりに関する事項について審議を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
報酬	保健対策推進協議会委員報酬(9人)	126,000円

2 事業の成果

保健対策推進協議会を3回開催し、主に健康みよし21(第3次計画)策定についての審議を行いました。



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220201

保健対策推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費						
小事業名		予防接種健康被害調査会事業									
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう									
		健康づくり									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
14 千円		28 千円		50.0 %		- 円		一般財源 - 円		- 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		14千円			

1 事業内容

【拡充】

(1) 予防接種健康被害調査会は、医師・関係行政機関の職員・市職員の4名で構成されており、市が実施する定期予防接種に起因すると思われる健康被害の発生事例について医学的知見から調査及び審議を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
報酬	予防接種健康被害調査会委員報酬(2人)	14,000円

2 事業の成果

予防接種健康被害調査会を1回開催し、1件の事例について医学的知見から調査及び審議を行いました。



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220202

予防接種健康被害調査会事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費						
小事業名		やすらぎ霊園管理事業									
施策の体系		多様な世代の定住・移住を促進しよう									
		住まい									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
2,600 千円		2,649 千円		98.2 %		42 円		一般財源 30 円		2,617 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	752千円	0千円	0千円		1,848千円			

1 事業内容

(1) 安全で清潔な霊園を保持するため、やすらぎ霊園の樹木管理・除草管理・廃棄花がらの処理及び芝生墓地の芝生管理の実施とともに、新規墓地利用者の募集を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	やすらぎ霊園維持管理業務委託	2,195,600円

2 事業の成果

市民の墓地需要及び霊園利用者の意見の把握に努めながら事業を推進しました。

《やすらぎ霊園使用状況(令和7年3月31日現在)》

区分	区画タイプ	区画総数	既許可区画数	令和6年度許可区画数	令和6年度返還区画数	使用区画総数	残区画数
普通墓地	2㎡	431区画	197区画	1区画	0区画	198区画	233区画
普通墓地	3㎡	309区画	178区画	1区画	2区画	177区画	132区画
芝生墓地	3㎡	106区画	1区画	0区画	0区画	1区画	105区画
合 計		846区画	376区画	2区画	2区画	376区画	470区画

やすらぎ霊園全景



作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	630101
------------------	--------	--------

やすらぎ霊園管理事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費		
小事業名		やすらぎ霊園基金積立事務					
施策の体系		多様な世代の定住・移住を促進しよう					
		住まい					
決 算 額		予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
2,874 千円		4,254 千円	67.6 %	47 円	一般財源 - 円	4,033 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	2,530千円	0千円	344千円	0千円
1 事業内容							
(1) やすらぎ霊園の使用料及び基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。							
(2) 主な執行経費							
区 分		内 容				事業費	
積立金		やすらぎ霊園基金積立金使用料				2,530,000円	
		やすらぎ霊園基金積立金利子				343,561円	

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費		
小事業名		古瀬間聖苑に係る豊田市への事務委託等事業					
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営					
		広域連携の推進					
決 算 額		予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
19,797 千円		21,999 千円	90.0 %	323 円	一般財源 323 円	21,669 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	19,797千円

1 事業内容

(1) 地方自治法第252条の14の規定に基づき、古瀬間聖苑の運営及び管理について、豊田市へ事務委託を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	古瀬間聖苑運営管理費負担金 [交付先]豊田市	19,378,414円
	古瀬間聖苑建設事業費負担金 [交付先]豊田市	418,615円

※運営管理費負担金は、前々年度の利用実績割で算出

※建設事業費負担金は、前年度10月1日時点の人口割で算出

2 事業の成果

古瀬間聖苑が適正に管理され、利用者である市民サービスの向上が図られました。

《施設概要》

区 分	内 容
所在地	豊田市古瀬間町小田820
開館日時	1 火葬施設 午前9時～午後5時(午後3時の出棺まで受付) 2 式場 ・葬儀、初七日 午前9時～午後4時 ・通夜 午後5時～翌朝9時 3 霊安室 24時間
休館日時	1 火葬施設 友引の日及び1月1日 2 式場 1月1日
駐車場	有 台数:140台(普通乗用車135台、大型バス5台)

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	730302
------------------	--------	--------

古瀬間聖苑に係る豊田市への事務委託等事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	01 保健衛生総務費							
小事業名		火葬場整備基金積立事務												
施策の体系		その他(体系外)												
		その他												
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額							
500,000 千円		500,000 千円		100 %	8,151 円	一般財源	8,151 円	- 千円						
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源							
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	500,000千円							
1 事業内容 【新規】 (1) 火葬場整備事業に必要な財源を確保するため、基金の積立てを行いました。 (2) 主な執行経費 <table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> <tr> <td>積立金</td> <td>火葬場整備基金積立金</td> <td>500,000,000円</td> </tr> </table>									区 分	内 容	事業費	積立金	火葬場整備基金積立金	500,000,000円
区 分	内 容	事業費												
積立金	火葬場整備基金積立金	500,000,000円												
作成課【市民経済部 生活環境課】					事務事業番号		810184							
火葬場整備基金積立事務におけるSDGsの取組 														

款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	02 予防費	
小事業名		健康診査事業						
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう						
		健康づくり						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
91,143 千円		99,884 千円		91.2 %	1,486 円	一般財源 1,419 円	88,771 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	130千円	2,858千円	0千円	0千円	0千円	1,090千円		87,065千円

1 事業内容

(1) 各種の健康診査、検診を実施することで、生活習慣病、がん等を早期発見し、早期治療に結び付けることで、市民の健康づくりを推進しました。

項 目		受診者数
がん検診	肺がん検診	2,950人
	胃がん検診	1,366人
	大腸がん検診	3,256人
	前立腺がん検診	1,522人
	乳がん検診	1,233人
	子宮頸がん検診	959人
その他 (検診・検査)	胸部X線検査	1,553人
	肝炎ウイルス検診	374人
	骨密度検診	1,511人
	脳ドック	44人
歯科健康診査	歯科健康診査	374人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
印刷製本費	各種検診票等印刷	3,103,430円
通信運搬費	受診券郵送料	3,635,325円
委託料	個別方式健康診査業務委託	61,620,273円
	胸部X線検査業務委託	3,901,986円
	乳がん及び子宮頸がん検診集団方式業務委託	7,668,320円
	個別方式歯科健康診査業務委託	2,013,242円
	健康診査等データ入力業務委託	2,037,552円
負担金	健康診査業務負担金 [交付先]みよし市民病院	4,496,034円
補助金	がん患者へのアピアランスケア用品購入費助成 [交付先]個人	562,100円

2 事業の成果

4月から翌年1月までの期間で健(検)診を行い、市民の健康状態の把握と疾病の早期発見、早期治療と予防に結びつけることができました。

また、がん患者へのアピアランスケア用品(がん治療による外見変貌を補完する医療用補正具)の購入費を補助し、がん患者の社会生活上の不安をやわらげ、心理的及び経済的負担を軽減しました。

作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	220203
----------------	--------	--------

健康診査事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費						
小事業名		感染症対策事業									
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう									
		健康づくり									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
192 千円		200 千円		96.0 %		3 円		一般財源 3 円		141 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		192千円			

1 事業内容

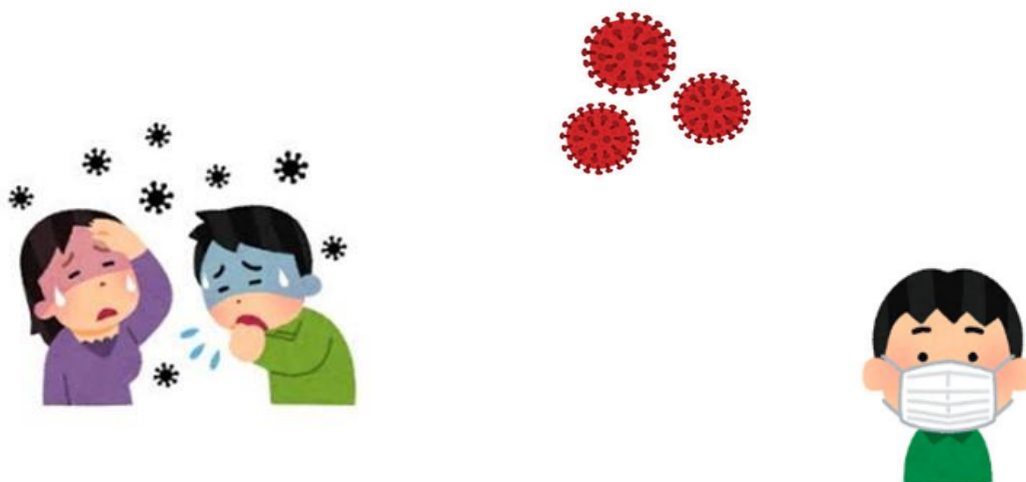
(1) 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、感染症の発生の予防、まん延を防止するための正しい知識の普及啓発を推進しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	感染症対策消耗品	95,661円
医薬材料費	感染症予防用薬品	95,905円

2 事業の成果

感染症の予防及び対策用物品を購入し、感染症発生の予防及びまん延防止の対策を図り、市民の健康の確保に取り組みました。



作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	220204
----------------	--------	--------

感染症対策事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費						
小事業名		健康相談事業									
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう									
		健康づくり									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
169 千円		249 千円		67.9 %		3 円		一般財源 - 円		220 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	145千円	0千円	0千円	0千円	0千円		24千円			

1 事業内容

(1) 保健師、管理栄養士、歯科衛生士が市民の心身の健康に関する一般的な相談について個別に応じ、総合的な指導や助言を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
印刷製本費	啓発用ランチョンマット、オーラルフレイルパンフレット	145,350円
医薬材料費	咀嚼力判定ガム	23,238円

2 事業の成果

健康相談を希望する市民に対し、専門職が個別に相談に応じ、個人にあった指導や助言を行うことができました。



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220205

健康相談事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費						
小事業名		健康教育事業									
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう									
		健康づくり									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
3,341 千円		3,490 千円		95.7 %		54 円		一般財源 45 円		4,523 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	587千円	0千円	0千円	0千円	4千円		2,750千円			

1 事業内容

(1) 生活習慣病予防等を中心に、自らの健康は自らが守るという認識・自覚を促しました。

また、市民に身近な存在であるヘルスパートナーのボランティア活動を支援しました。

《一般健康教育事業》

	延べ参加者数			
開催回数	39歳以下	40～64歳	65歳以上	合計
43回	150人	247人	701人	1,098人

《一般健康教育事業のうち主な事業》

事業名	開催回数	延べ参加者数
ウォーキングイベント	6回	175人
こころの講演会	1回	30人

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
報償費	講演会講師謝礼、教室託児謝礼	102,000円
消耗品費	参考資料、教室運営消耗品	435,046円
印刷製本費	健康づくりチャレンジパンフレット	238,040円
委託料	健康みよし21(第3次計画)策定業務委託	2,089,890円
負担金	アプリ共同利用にかかる負担金 [交付先]愛知県	143,916円
	あいち健康プラザ健康度評価料および受講料 [交付先]あいち健康の森健康科学総合センター指定管理者	60,240円

2 事業の成果

若い世代から中高年まで、幅広い対象者に対し健康教育事業を実施し、こころの健康づくりや生活習慣病予防に結びつけることができました。また、健康寿命の延伸と健康格差の縮小を目指して、健康みよし21(第3次計画)を策定しました。



《ヘルスパートナーウォーキング》

作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	220206
----------------	--------	--------

健康教育事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費						
小事業名		歯科保健推進事業									
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう									
		健康づくり									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
458 千円		459 千円		99.8 %		7 円		一般財源 1 円		562 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	427千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		31千円			

1 事業内容

(1) 指導を希望する障がい者社会福祉通所系事業所のサービス利用者に対し、歯科医師及び歯科衛生士が各事業所を訪問し、歯科健診・保健指導を実施しました。

また、豊田加茂歯科医師会が実施する歯・口の健康づくり推進事業に対し補助を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
委託料	障がい者歯科事業業務委託	427,768円
補助金	歯・口の健康づくり推進事業補助金 [交付先]一般社団法人豊田加茂歯科医師会	26,000円

2 事業の成果

市内7箇所の障がい者社会福祉通所事業所から希望があり、合計103人に対し、歯科健診・保健指導を実施しました。

また、歯・口健康づくり推進事業として豊田加茂歯科医師会が実施する8020普及啓発事業に対し、補助金を交付しました。

8020表彰者数

年度	表彰者数
令和2年度	26人
令和3年度	51人
令和4年度	67人
令和5年度	35人
令和6年度	42人



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220209

歯科保健推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費						
小事業名		栄養改善事業									
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう									
		健康づくり									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
90 千円		211 千円		42.7 %		1 円		一般財源 1 円		187 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他			一般財源		
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円			90千円		

1 事業内容

(1) 地域における生涯を通じた食育推進の担い手として、食生活健康推進員の養成及び育成を行い、地域の健康づくりを推進しました。

また、地域ボランティア組織「みよし市食生活健康推進員会」に補助金を交付し、健全な食生活を実践することができる食育活動の取組みに対し支援を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	月刊誌「栄養と料理」、ランチョンマット等	49,796円
補助金	みよし市食生活健康推進員会補助金 [交付先]みよし市食生活健康推進員会	23,739円

2 事業の成果

食生活健康推進員会が企画した栄養教室等に対して補助金を交付し、活動を支援しました。また、管理栄養士が食育推進に関する活動に対し、助言及び支援を実施し、地域の健康づくりに取り組みました。



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220210

栄養改善事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		
小事業名		予防接種事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう					
		健康づくり					
決 算 額		予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
417,380 千円		428,129 千円	97.5 %	6,804 円	一般財源 6,313 円	573,770 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	3,358千円	18千円	0千円	0千円	0千円	26,759千円	387,245千円

1 事業内容

(1) 伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するため、予防接種法に基づく定期予防接種及び任意予防接種の費用を助成し、市民の健康保持を行いました。

《定期予防接種・任意予防接種》 ※いずれも医療機関に委託し、個別に接種しました。

項 目	接種者数	項 目	接種者数
2種混合	484人	水痘	940人
4種混合	618人	ロタ	1,101人
5種混合	1,210人	B型肝炎	1,263人
麻しん風しん混合1期	467人	高齢者インフルエンザ	6,770人
麻しん風しん混合2期	513人	新型コロナワクチン	3,225人
BCG	432人	高齢者肺炎球菌ワクチン	169人
日本脳炎1期	1,567人	風しん第5期 抗体検査	204人
日本脳炎2期	617人	風しん第5期 予防接種	43人
子宮頸がん予防ワクチン	2,526人	おたふく(任意)	760人
ヒブワクチン	479人	帯状疱疹(任意)生ワクチン	32人
小児用肺炎球菌ワクチン	1,723人	帯状疱疹(任意)不活化ワクチン	796人

《インフルエンザ任意予防接種費用助成》

合計	525人
----	------

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
通信運搬費	接種券等郵送料	1,998,325円
手数料	風しん第5期、定期予防接種(広域接種)	7,121,712円
委託料	定期予防接種業務委託	240,132,052円
	定期予防接種業務委託(新型コロナワクチン)	45,262,760円
	任意予防接種業務委託	10,161,350円
扶助費	インフルエンザ任意予防接種費用助成金	1,938,860円

2 事業の成果

各種の予防接種を推進することで、疾病の発生及びまん延を予防することができました。また、令和6年度から新型コロナワクチンを定期予防接種として実施しました。

作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	220212
----------------	--------	--------

予防接種事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	03 母子衛生費	
小事業名		妊産婦・乳児健康診査事業						
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう						
		子育て支援						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
61,689 千円		69,620 千円		88.6 %	1,006 円	一般財源 962 円		65,007 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	2,673千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		59,016千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 母子健康手帳交付時に妊産婦・乳児の健康保持及び異常の早期発見・早期治療のため、健康診査費用の公費負担として妊婦・産婦健康診査受診票(妊婦14回、産婦2回、子宮頸がん検診)、妊産婦歯科健康診査受診票(妊婦・産婦各1回)、乳児健康診査受診票(2回)及び新生児聴覚検査受診票を交付し、健康診査の受診勧奨を行いました。里帰り等により、受診票が使用できない妊産婦に対しては、健康診査費を助成しました。

内 容	受診人数
母子健康手帳交付	484人
妊婦健康診査・子宮頸がん検診	延べ5,816人
産婦健康診査	延べ731人
乳児健康診査	延べ752人
新生児聴覚検査	381人
里帰り等妊産婦健康診査	70人
妊婦歯科健康診査	192人
産婦歯科健康診査	161人
出産予定日を過ぎた妊婦健康診査	50人
低所得妊婦への初回産科受診費用助成	1人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
印刷製本費	妊娠届出書、健康診査受診票綴り、歯科受診票等	482,658円
手数料	健康診査料	56,343,891円
委託料	妊産婦歯科健康診査業務委託	1,900,199円
	母子健康手帳アプリ導入業務委託	396,000円
扶助費	里帰り等妊産婦健康診査費助成金	2,359,154円

2 事業の成果

健康診査費用の公費負担により、妊産婦のいる家庭への経済的支援を行い、併せて妊産婦及び乳児の健康状態の確認と、疾病の早期発見・早期治療に結びつけることができました。

また、母子健康手帳アプリを導入し、身近なツールであるスマートフォンで子育て情報を届けることで、妊産婦の悩みや不安の軽減を図ることができました。

作成課【こども未来部 こども相談課】	事務事業番号	110114
--------------------	--------	--------

妊産婦・乳児健康診査事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費				
小事業名		乳幼児健康診査事業							
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう							
		子育て支援							
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
14,227 千円		14,343 千円		99.2 %		232 円		一般財源 230 円 14,310 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	119千円		14,108千円	

1 事業内容

【重点施策】

(1) 乳幼児の成長過程において、節目年齢での健康診査や未就学児に必要な健康診査等を保健センターにて集団で実施し、疾病の早期発見と早期治療等に結びつけました。

また、育児不安や発達等の相談の場として、心理及びことばの相談を実施しました。

内 容	回 数	実施人数
3、4か月児健康診査	24回	406人
1歳6か月児健康診査	26回	507人
3歳児健康診査	24回	534人
乳幼児健康診査	12回	351人
歯科健康診査	12回	75人
心理相談	12回	20人
ことばの相談	12回	37人
フッ化物歯面塗布	38回	396人

※フッ化物歯面塗布は、1歳6か月児健康診査及び歯科健康診査の際に実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	歯科衛生士、心理相談員謝礼	1,113,000円
印刷製本費	健診票、問診票等	352,440円
委託料	乳幼児健康診査業務委託	7,429,950円
	乳幼児歯科健康診査業務委託	4,580,796円
	母子健診等データ入力業務委託	671,888円

2 事業の成果

乳幼児の健康状態や発達状況を保護者に把握してもらい、今後の子育ての参考にしてもらうことができました。

また、疾病や発達障がい等の疑いがある子どもを早期に発見し、専門医療機関や療育機関につなげるとともに、保護者の育児や発達等についての不安を軽減することができました。

作成課【こども未来部 こども相談課】	事務事業番号	110115
--------------------	--------	--------

乳幼児健康診査事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費					
小事業名		発達支援教室事業								
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう								
		子育て支援								
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額		
1,307 千円		1,503 千円		87.0 %		21 円		一般財源 21 円		1,184 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源		
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		1,307千円		

1 事業内容

【重点施策】

(1) 幼児健診等事後教室(名称:のびのび教室)としてスタッフ(保健師・心理相談員・保育士等)が、こどもの発達や関わり方について保護者の相談に応じました。

項 目	対象児	開催回数
のびのび教室(ラッコ・パンダグループ)	1歳7か月から就園前	24回
のびのび教室(カンガルーグループ)	2歳1か月から就園前	12回
発達育児相談	概ね就学前まで	12回

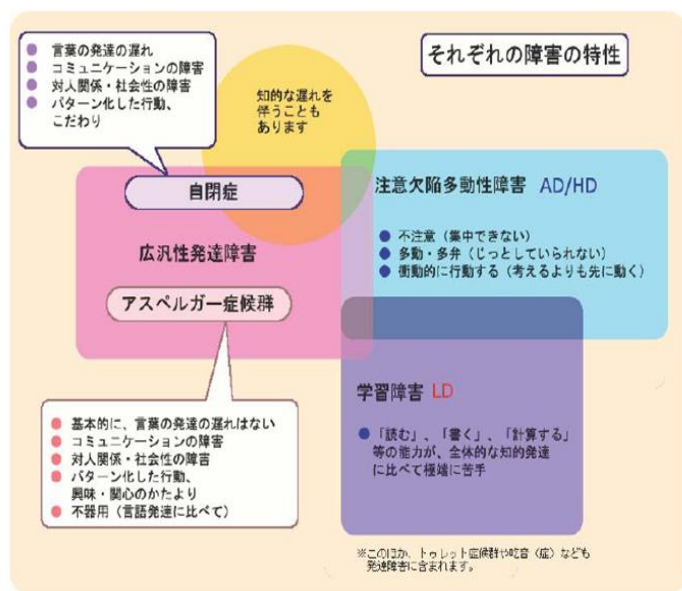
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	心理相談員、保育士等謝礼	1,277,500円
消耗品費	発達支援玩具等	29,434円

2 事業の成果

親子遊びや育児相談を主とした教室を実施し、こどもの健全な発達を促す関わり方を共に考え、専門職による個別的な助言・相談を通して、親子関係の確立や育児不安の解消を図ることができました。

《発達障害》



【厚生労働省ホームページより】

作成課【こども未来部 こども相談課】	事務事業番号	110116
--------------------	--------	--------

発達支援教室事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費						
小事業名		母子保健指導事業									
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう									
		子育て支援									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
9,508 千円		9,812 千円		96.9 %		155 円		一般財源 116 円		7,699 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	2,301千円	0千円	0千円	0千円	0千円	70千円		7,137千円			

1 事業内容

【重点施策】

(1) 誰もが安心して妊娠・出産・子育てができ、一人でも多くの女性が「安心して子どもを産み育てられる」と思えるよう、産前・産後事業の充実を図り、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援体制を構築することで、子育て家庭の支援を実施しました。

項目	回数	実施人数
母子訪問指導	随時	386人
出前育児相談	12回	178人
出産母子支援	12回	106人
月曜育児健康相談	43回	991人
むし歯予防教室	12回	117人
わんぱく教室	6回	38人
すくすく教室	12回	93人
子育て応援プラン	随時	524人
支援プラン(妊婦・産婦)	随時	302人
おめでとう電話	随時	410人
産後ホームヘルプ	随時	16人
産後ケア	随時	35人

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
報償費	助産師、歯科衛生士、保育士等謝礼	1,407,000円
消耗品費	妊娠おめでとうプレゼント、ブックスタート事業配布絵本等	1,947,016円
委託費	産後ケア業務委託	3,210,000円
償還金	令和5年度母子保健衛生費国庫補助金返還金	1,445,000円

2 事業の成果

妊娠中から育児不安に対する相談や育児の交流の場として、安心して集える場所を提供するとともに、専門職種による各種教室を実施することにより、育児に対する不安を軽減することができました。

また、母親の心身のケアや育児のサポートを目的とした産後ケアやホームヘルプを利用してもらうことで、産後も安心して子育てができるよう支援体制の充実に努めました。

作成課【こども未来部 こども相談課】	事務事業番号	110117
--------------------	--------	--------

母子保健指導事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	03 母子衛生費	
小事業名		不妊治療費助成金事業						
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう						
		子育て支援						
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額
4,456 千円		10,030 千円		44.4 %		73 円	一般財源 73 円	1,540 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		4,456千円

1 事業内容
【拡充・重点施策】

(1) 一般不妊治療(保険適用分、保険適用外分)及び保険適用分の生殖補助医療(体外受精・顕微授精等)、並びに生殖補助医療と併用した先進医療、不育症治療を受けている夫婦を対象に治療に要する費用の一部を助成しました。

また、若い世代が子どもを持つ選択をするしないに関わらず自身の健康に関心を持ち、妊娠や出産に関する正しい知識を得て健康に向き合う「プレコンセプションケア」の啓発を実施しました。

項 目	助成件数
不妊治療	45件
不育症治療	7件

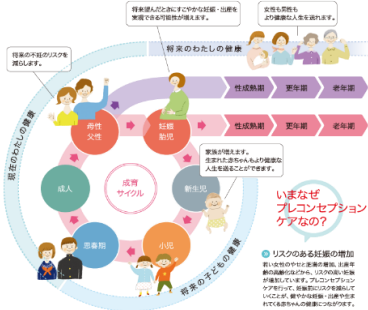
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	プレコンセプションケアパンフレット	326,256円
委託料	プレコンセプションケアWebセミナー開催業務委託	220,000円
補助金	一般不妊治療費助成金、生殖補助医療費(先進医療含む)助成金	3,311,022円
	不育症治療費助成金	598,480円

2 事業の成果

一般不妊治療費、生殖補助医療費(先進医療含む)の一部助成により、不妊に悩む夫婦が、安心して不妊治療を行えるよう経済的負担の軽減を図ることができました。

また、少子化対策としてプレコンセプションケアの必要性が注目されており、不妊治療費の助成拡大に合わせプレコンセプションケアを早期に啓発することができました。



【国立成育医療研究センターHPより】

作成課【こども未来部 こども相談課】	事務事業番号	110119
--------------------	--------	--------

不妊治療費助成金事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費						
小事業名		出産・子育て応援事業									
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう									
		子育て支援									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
51,800 千円		56,859 千円		91.1 %		844 円		一般財源 102 円		60,756 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	37,818千円	7,706千円	0千円	0千円	0千円	0千円		6,276千円			

1 事業内容

【重点施策】

(1) 妊娠期から出産・子育てまで身近で相談に応じ、様々なニーズに即した支援につなぐ伴走型相談支援を行うとともに、出産育児関連用品の購入や子育て支援サービスの利用負担軽減を図るための経済的支援を一体的に実施することで、全ての妊婦、子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整備しました。

《実績》

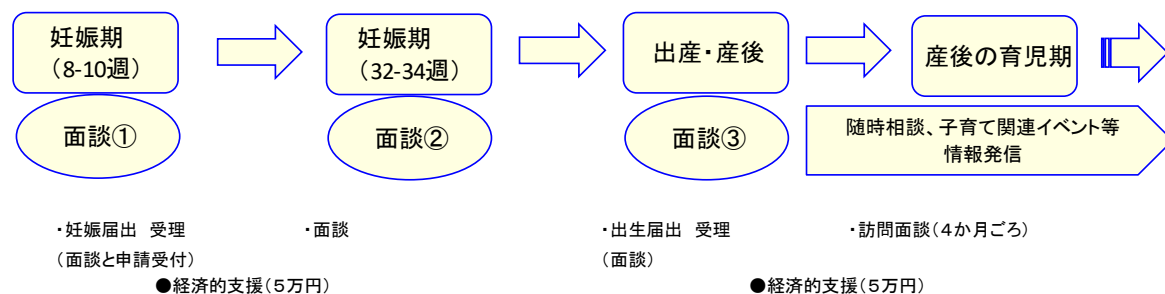
支給対象者区分	実施人数
妊娠の届出をし、面談を受けた妊婦(支給額5万円)	485人
出生の届出をし、出産後面談を受けたこどもの養育者(支給額5万円)	414人

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
委託料	健康管理システム改修業務委託	1,034,000円
交付金	出産・子育て応援給付金(妊娠届出時)	24,250,000円
	出産・子育て応援給付金(出産届出時)	20,700,000円
償還金	令和4年度及び令和5年度(令和4年度からの繰越分)出産・子育て応援国庫交付金返還金	5,747,000円

2 事業の成果

妊娠届出時から低年齢期までの子育て家庭に寄り添い、出産・育児等の継続的な面談や情報発信等を行いました。妊娠届出及び出産届出を行った妊産婦等に対してそれぞれ5万円ずつの出産・子育て応援給付金を給付し、伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施しました。



作成課【こども未来部 こども相談課】	事務事業番号	110122
--------------------	--------	--------

出産・子育て応援事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費						
小事業名		未熟児養育医療給付事業									
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう									
		地域医療									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
2,546 千円		8,313 千円		30.6 %		42 円		一般財源 28 円		1,416 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	399千円	223千円	0千円	0千円	186千円	0千円		1,738千円			

1 事業内容

(1) 身体の発達が未熟のまま出生し、生活能力が特に薄弱で保育器を使用するなど入院養育が必要な乳児で、指定養育医療機関の医師が入院養育を必要と認めたものについて、その治療に必要な医療費の自己負担分を助成しました。

《未熟児養育医療制度の状況》

医療名	受給者数	入院日数	支給額	支給件数
未熟児養育医療	8人	168日	1,235,786円	13件

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
扶助費	医療支給費	1,235,786円
償還金	令和5年度未熟児養育医療費等国庫負担金返還金	764,981円
	令和5年度未熟児養育医療給付費負担金返還金	544,649円

2 事業の成果

入院養育が必要な乳児の福祉向上を図るため、医療費の自己負担分を公費負担することにより医療費に関する不安を取り除き、安心して医療を受けてもらうとともに生活基盤の安定化に役立てることができました。



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220110

未熟児養育医療給付事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	04 保健センター費	
小事業名		保健センター維持管理事業						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
12,425 千円		13,323 千円		93.3 %	203 円	一般財源 202 円		15,485 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	55千円		12,370千円

1 事業内容

(1) 市民の健康と生命を守る保健センター施設の保守維持管理に必要な運営事業を展開することにより、施設そのものの維持管理を行い、市民に快適に安心して利用できるよう取り組みました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	保健センター維持管理物品、公衆衛生情報誌等	364,810円
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	2,412,349円
修繕費	蛍光灯修繕、事務室壁タイル補修	1,464,760円
	冷温水器定期交換取替修繕	1,045,000円
通信運搬費	固定電話料、携帯電話料、衛星携帯電話料等	1,033,106円
委託料	空調設備定期保守点検業務委託	550,000円
	樹木維持管理業務委託	2,029,500円
	日常清掃業務委託	488,400円
	災害用医療資機材(医科用)更新業務委託	616,000円

2 事業の成果

保健センターの適正な維持管理を図るため、施設の維持管理や修繕等を行い、安全で清潔な保健センターの運営ができました。

また、冷温水器定期交換取替修繕を実施し、安全に施設を利用できる環境を整備することができました。



作成課【こども未来部 こども相談課】	事務事業番号	810158
--------------------	--------	--------

保健センター維持管理事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	05 環境衛生費	
小事業名		環境美化推進事業						
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう						
		環境美化						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
7,244 千円		9,371 千円		77.3 %	118 円	一般財源 110 円		7,450 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	473千円	0千円	0千円	0千円	0千円		6,771千円

1 事業内容

(1) ポイ捨て等の防止に関する条例に則り、市内一斉環境美化の日の実践活動の実施や愛犬家のマナー向上の啓発など市民へのPR活動を行いました。緑のカーテン設置事業を公共施設及び小中学校、保育園並びに幼稚園で実施するとともに、一般家庭を対象にゴーヤ等の苗を配布し、緑のカーテンの普及啓発を行いました。また、地域生活排水路清掃事業補助金の交付により、行政区が実施する生活排水路の清掃活動の支援を行いました。

さらに、道路上等で死亡した犬・猫等の死体を回収し、適切な施設で火葬した後、埋葬処理をすることで、環境衛生の保持に取り組みしました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	環境美化指導員謝礼	930,000円
消耗品費	緑のカーテン設置事業消耗品費	568,588円
	環境美化実践活動用ゴミ袋	1,973,400円
委託料	環境美化の日ごみ収集積置業務委託(3地区)	858,000円
	犬猫等動物死体処理業務委託	1,391,500円
補助金	地域生活排水路清掃事業補助金 [交付先]行政区	855,000円

2 事業の成果

環境美化指導員による行政区内の巡回実施で判明した環境美化が守られていない箇所について、市でごみの回収等を対応しました。

市内一斉環境美化の日の実践活動を始めとする環境美化活動及びポイ捨て防止活動により、市民の意識の向上が図られました。

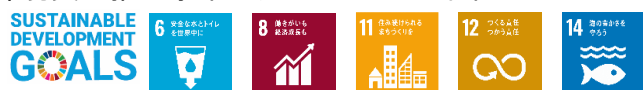
地域生活排水路清掃事業補助金の交付により、行政区が実施する地域生活排水路の清掃活動を支援しました。

緑のカーテン設置事業の実施により、地球温暖化防止の啓発及び児童、生徒等への環境教育を実施することができました。

道路上等で事故等により死亡した犬・猫等動物の死体を動物愛護及び環境衛生面において適切に回収し、火葬埋葬することができました。

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	510202
------------------	--------	--------

環境美化推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	05 環境衛生費	
小事業名		エコエネルギー促進事業						
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう						
		地球環境の保全						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
92,495 千円		93,740 千円		98.7 %	1,508 円	一般財源 52 円		80,450 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	12,119千円	0千円	0千円	0千円	77,210千円		3,166千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 住宅用地球温暖化対策設備の設置者及び次世代自動車の購入者等に対して、設置及び購入等に要する費用の一部を補助することにより、地球温暖化防止の促進を図りました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	エコエネルギー促進事業補助金 [交付先]個人(607件)	92,495,000円
	住宅用太陽光発電システム(165件) システム最大出力kw×4万円(上限20万円)	29,584,000円
	家庭用燃料電池システム(14件) 補助対象経費の10%(上限15万円)	1,844,000円
	家庭用蓄電システム(156件) 補助対象経費の10%(上限15万円)	22,262,000円
	家庭用エネルギー管理システム(HEMS)(97件) 補助対象経費の10%(上限1万円)	848,000円
	電気自動車等充電設備(2件) 補助対象経費の10%(上限5万円)	100,000円
	スマートハウス加算(定額15万円)(43件)	6,450,000円
	ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)(定額40万円)(38件)	15,200,000円
	燃料電池自動車(1件) 補助対象経費の5%(上限35万円)	350,000円
	プラグインハイブリッド自動車・電気自動車(82件) 補助対象経費の5%(上限15万円)	12,066,000円
	外部給電設備(住宅用)(9件) 補助対象経費の10%(上限5万円)	221,000円
	宅配ボックス設置費補助金 [交付先]個人(313件) 補助対象経費の50%(上限1万5千円)	3,570,000円

2 事業の成果

エコエネルギー促進事業補助金を交付することにより、地球温暖化の防止、省エネルギー化及び自立型・分散型のエネルギー源を確保することができました。また、宅配ボックス設置費補助金を交付することにより、再配達件数を削減し再配達時に発生する二酸化炭素排出量の削減を図ることができました。

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	520106
------------------	--------	--------

エコエネルギー促進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	05 環境衛生費	
小事業名		ゼロカーボンシティ推進事業						
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう						
		地球環境の保全						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
18,686 千円		18,834 千円		99.2 %	305 円	一般財源 291 円		17,027 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	808千円	0千円	0千円	0千円	5千円		17,873千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 令和元年12月に行ったゼロカーボンシティ宣言を踏まえ、学識経験者をはじめとした有識者等で構成するゼロカーボンシティ推進協議会を設置し、5回の会議における討議を通じて、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロの実現を目指すロードマップを掲げた「ゼロカーボンシティ推進計画」を策定しました。

再生可能エネルギーの利活用拡大のため、市内のため池における水上太陽光発電事業の可能性調査を実施しました。

市内の主要な公共施設に設置した電気自動車等充電設備の管理運営を行いました。

愛知県などの行政機関や民間企業等で構成する「中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議」へ加盟し、水素・アンモニア社会の実現に向けて、官民一体での広域的な協力体制を構築しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	ゼロカーボンシティ推進協議会委員報酬(5人)	182,000円
委託料	ゼロカーボンシティ推進計画策定業務委託	14,483,783円
	水上太陽光発電設備設置調査業務委託	1,617,000円
	電気自動車等充電設備保守点検業務委託	385,000円
使用料	電気自動車等充電設備認証ネットワークサービス使用料	660,000円
負担金	中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議負担金 [交付先]中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議	250,000円

2 事業の成果

「ゼロカーボンシティ推進計画」では、本市の特性を踏まえ、ゼロカーボンシティ実現に向けた実行性のある取組を行うことを目的に「省エネ」、「再エネ」及び「新技術」を今後の取組における3つの柱としました。

また、具体的な施策として「再生可能エネルギーの利活用拡大」、「水素の利活用拡大」等、7つの施策を推進していくことを定めるとともに、「中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議」での協議内容等を踏まえ、本市における水素の社会実装に向けた「水素利活用ビジョン」を策定することができました。

水上太陽光発電設備設置調査業務委託では、市内のため池における水上太陽光発電事業の可能性について、水面形状、面積、発電見込容量等の各種調査項目により「適地・可・不適」の3段階で評価し、「適地 5箇所・可 8箇所・不適 16箇所」とした評価結果など、本事業を実施するため池を選定するための資料を作成することができました。

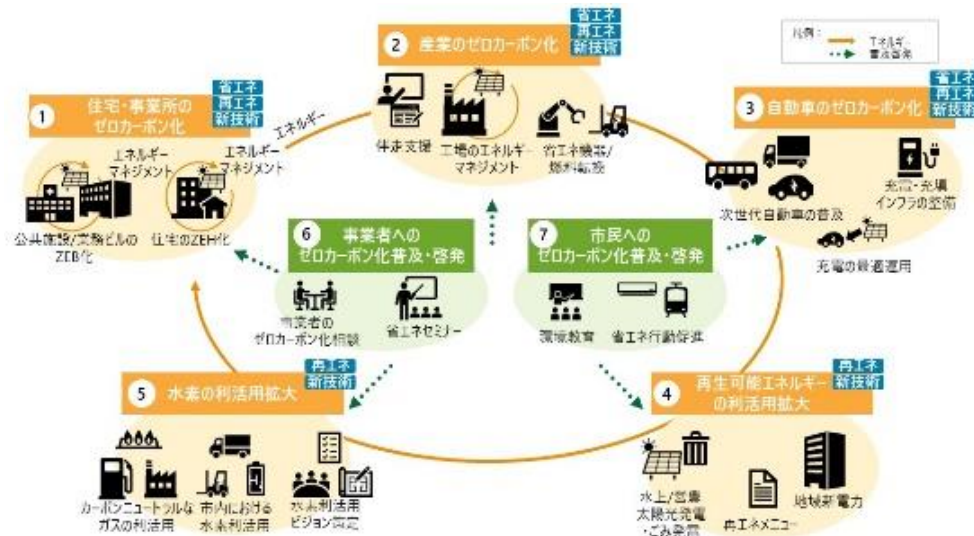
市内の主要な公共施設に設置した電気自動車等充電設備を適正に管理運営することで、電気自動車等利用者の利便性を維持することができました。

《ゼロカーボンシティ実現に向けた3つの柱》
(ゼロカーボンシティ推進計画抜粋)

【3つの柱】

柱	内容
① 省エネ	節電などの行動変容や、省エネ設備の積極的な導入などの「省エネ行動」を推進します。
② 再エネ	太陽光を中心とした再生可能エネルギーの導入を促進させ、創出されたエネルギーを市内で消費する「再生可能エネルギーの地産地消」を推進します。
③ 新技術	「省エネ」や「再エネ」を飛躍的に向上させる技術や、化石燃料の代替燃料となる水素などを利活用する技術の導入など、「新技術の積極的な利活用」を推進します。

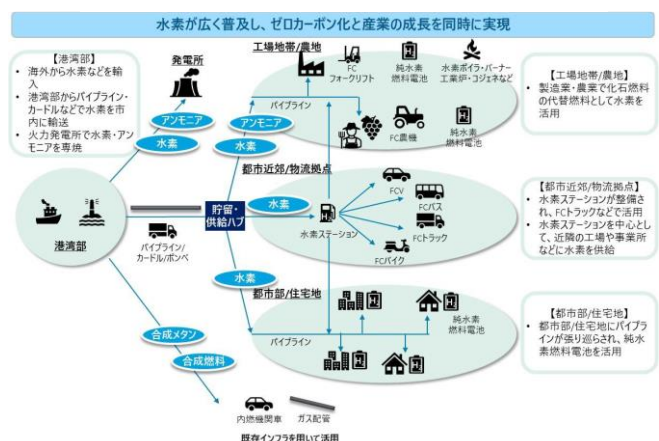
《7つの施策の全体像》
(ゼロカーボンシティ推進計画抜粋)



《ゼロカーボンシティ推進協議会による
「ゼロカーボンシティ推進計画(案)」の答申》



《水素利活用に向けた取組・ビジョン》
(ゼロカーボンシティ推進計画抜粋)



作成課【経営企画部 ゼロカーボン推進室】

事務事業番号

520107

ゼロカーボンシティ推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	05 環境衛生費							
小事業名		環境基金積立事務												
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう												
		地球環境の保全												
決算額		予算現額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額						
650,000 千円		650,000 千円		100 %	10,596 円	一般財源	10,596 円	150,000 千円						
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源							
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	650,000千円							
1 事業内容 【拡充・重点施策】 (1) 環境対策事業に必要な財源を確保するため、基金への積立てを行いました。 (2) 主な執行経費 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>積立金</td> <td>環境基金積立金</td> <td>650,000,000円</td> </tr> </tbody> </table>									区 分	内 容	事業費	積立金	環境基金積立金	650,000,000円
区 分	内 容	事業費												
積立金	環境基金積立金	650,000,000円												

款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	05 環境衛生費	
小事業名		動物愛護管理事業						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
2,785 千円		3,623 千円		76.9 %	45 円	一般財源 5 円		3,928 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	2,449千円	0千円	0千円		336千円

1 事業内容

(1) 狂犬病予防法に基づき、年1回の狂犬病予防注射を実施しました。また、地域ねこ避妊等手術費補助金交付要綱に基づき、猫の不必要な繁殖並びに周囲に対する危害及び迷惑の未然防止を図るとともに、動物を愛護する心及び生命尊重の心の育成に役立てることを目的に、地域ねこの避妊等手術を受けた地域ねこ活動団体に対し、手術にかかる費用を補助しました。

《狂犬病予防注射実施状況(令和7年3月31日現在)》

内 容	頭 数
市内の犬の登録総数	3,641頭
狂犬病予防注射実施数	3,012頭

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
通信運搬費	狂犬病予防注射実施通知郵送料	293,439円
委託料	狂犬病予防注射済票交付手数料徴収事務等委託	790,130円
補助金	地域ねこ避妊等手術費補助金(67件) [交付先]地域ねこ活動団体	1,084,350円

2 事業の成果

狂犬病予防注射を実施することにより、狂犬病の発生を抑制することができました。地域ねこの避妊及び去勢にかかる手術費を補助することで、不要な猫の発生を抑制し、地域住民の生活環境の保全を図ることができました。

犬登録鑑札票、狂犬病予防注射済票(見本)



作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

810159

動物愛護管理事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	06 公害対策費	
小事業名		公害防止事業						
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう						
		地球環境の保全						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
7,157 千円		8,434 千円		84.9 %	117 円	一般財源 117 円		6,265 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		7,157千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 市内の大気・水環境の把握のため、各種測定調査を実施しました。また、市内の公害防止啓発のため、自然観察会、水生生物調査を実施するとともに、「みよしの環境」を発行しました。

調査名		場 所	回数	検査項目等
大気測定	降下ばいじん	北部小学校、緑丘小学校、中部小学校、三吉小学校、南部小学校(計5地点)	月1回	雨量、水素イオン、不溶解性物質、溶解性物質、硫酸イオン及び塩素イオン
	自動車排気ガス	国道153号線(愛知用水土地改良区事務所付近)	年1回	浮遊粒子状物質、一酸化炭素、二酸化硫黄、二酸化窒素、光化学オキシダント、風向、風速及び湿度
	悪臭	きたよし地区2地点、なかよし地区2地点、みなよし地区1地点(計5地点)	年1回	アンモニア、メチルメルカプタン、硫化水素等の法定22物質及び臭気指数
自動車騒音		東名高速道路はじめ3地点	年1回	騒音・交通量等
水質等調査	河川水質	境川4地点、小石川、砂後川、逢妻女川、茶屋川(計8地点)	年6回	生活環境項目(pH、DO、BOD、COD、SS、大腸菌数、全窒素、全リン及び塩素イオン)
		境川、砂後川、逢妻女川(計3地点)	年2回	健康項目(カドミウム、全シアン、鉛、ひ素及び総水銀)
	河川底質	境川3地点、小石川、砂後川、茶屋川、逢妻女川(計7地点)	年1回	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ひ素及び総水銀
	ため池水質	大坂池、四ツ池、新池、百々池、多羅釜池、保田ケ池、二池、清水池、細口池、松葉池、大池、三好池(計12地点)	年2回	pH、DO、BOD、COD、SS、大腸菌数、全窒素、全リン、銅、亜鉛、カドミウム、総水銀及び塩素イオン
	事業所排水	公害防止協定締結事業所等(5事業所)	年1回	pH、BOD、COD、SS、大腸菌数、n-ヘキサン抽出物質、亜鉛、鉄(溶解性)、クロム、カドミウム、鉛、六価クロム及び塩素イオン
	生息魚類	境川3地点、小石川、砂後川、茶屋川、百々池、大池、三好池(計9地点)	年2回	生息魚類及び水生生物
	大腸菌数等詳細	境川12地点、砂後川2地点、春木川(計15地点)	年3回	大腸菌数、糞便性大腸菌判定、油膜の有無、COD及び透明度

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	降下ばいじん調査業務委託	691,900円
	大気測定調査業務委託	1,474,000円
	自動車騒音常時監視に係る騒音調査及び面的評価業務委託	1,034,000円
	水質測定調査業務委託	3,784,000円

2 事業の成果

大気測定(降下ばいじん、自動車排気ガス、臭気)調査及び自動車騒音調査等により、異常がないことを確認しました。また、水環境の保全を図るため、河川、ため池の水質、事業所排水等による水質汚濁状況を監視し、人の健康に影響を及ぼす異常はないことを確認しました。さらに、自然観察会、水生生物調査を実施するとともに、「みよしの環境」を発行することで、公害防止啓発を図りました。

水質測定調査業務



大気測定調査業務



降下ばいじん調査業務



自動車騒音常時監視に係る騒音調査及び面的評価業務



作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

520101

公害防止事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	06 公害対策費	
小事業名		環境管理事業						
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう						
		地球環境の保全						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
63 千円		70 千円		90.0 %	1 円	一般財源 1 円		86 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		63千円

1 事業内容 【重点施策】

(1) 環境の保全及び創造について、市、市民、行政区が主体となる地域及び事業者の責務を明らかにするとともに、環境の保全に関する施策の基本的事項を定めることにより、環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって現在及び将来の世代の市民の快適かつ健康で文化的な生活を営むことができる良好な環境の確保に寄与することを目的として、平成14年に「みよし市環境基本条例」が施行されました。

この条例では、市の責務として市の区域の自然的社会的条件に応じた総合的かつ計画的な環境の保全に関する施策を策定及び実施することとしており、自然環境、生活環境、快適な環境及び地球環境の保全に関することを基本的施策としています。また、環境の保全に関する施策を総合的にかつ計画的に推進するため、環境基本計画を策定することとなっており、令和3年に「第2次みよし市環境基本計画」を策定しました。

また、環境基本法第44条の規定に基づき「みよし市環境審議会」を設置し、審議会では市長の諮問に応じて、環境の保全、環境美化及び環境衛生に関し必要な調査及び審議を行っています。

本年度は、環境審議会を2回開催し、委員の皆様に御意見を伺いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	環境審議会委員報酬(9人)	63,000円

2 事業の成果

第2次みよし市環境基本計画に係る取組指標の推進状況を調査した結果について報告し、審議会の委員それぞれの立場からの意見をいただきました。これにより、現状の計画の課題も明確になり、令和7年度から行う第2次みよし市環境基本計画の中間見直しへつながる御意見を得ることができました。

また、市の施策として令和7年3月に策定されたみよし市ゼロカーボンシティ推進計画について、委員に報告しました。

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	520103
------------------	--------	--------

環境管理事業におけるSDGsの取組



3

すべての人に健康と福祉を



7

エネルギーをみんなにそしてクリーンに



12

つくる責任 つかう責任



13

気候変動に具体的な対策を



款	04 衛生費		項	02 清掃費		目	01 塵芥処理費										
小事業名		人件費															
施策の体系		評価外															
		評価外															
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額									
76,112 千円		79,937 千円		95.2 %		1,241 円 一般財源 1,241 円		81,917 千円									
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源										
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	76,112千円										
1 事業内容																	
<table border="1"> <tr> <td>区 分</td> <td>人 数</td> <td>事業費</td> </tr> <tr> <td>一般職常勤職員</td> <td>7人</td> <td>62,182,744円</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員</td> <td>8人</td> <td>13,929,679円</td> </tr> </table>									区 分	人 数	事業費	一般職常勤職員	7人	62,182,744円	会計年度任用職員	8人	13,929,679円
区 分	人 数	事業費															
一般職常勤職員	7人	62,182,744円															
会計年度任用職員	8人	13,929,679円															
作成課【市民経済部 生活環境課】					事務事業番号		010110										
人件費におけるSDGsの取組 																	

款	04 衛生費		項	02 清掃費		目	01 塵芥処理費	
小事業名		家庭ごみ計画収集事業						
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう						
		環境美化						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
595,628 千円		600,118 千円		99.3 %	9,709 円	一般財源	7,906 円	593,780 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	58,466千円	0千円	52,176千円		484,986千円

1 事業内容

(1) 家庭から排出されるごみを計画的に収集するため、各地区で燃やすごみ週2回、プラスチック資源(週1回、金属類月2回、陶磁器・ガラス類月1回、再利用資源(びん・かん・ペットボトル)月1回、粗大ごみ週1回の収集を行うとともに、収集業務を円滑に進めるため、ごみ収集カレンダーを各世帯に配布、ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」の配信等によりごみ出しマナーのPRを行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	一般廃棄物収集及び清掃業務委託(3地区)	544,934,368円
	ごみ処理手数料(指定ごみ袋・粗大ごみ処理券)徴収事務委託	8,573,774円
	資源ごみ分別収集用コンテナ配布回収業務委託	6,202,900円
	粗大ごみ受付業務委託	2,372,810円
使用料	ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」配信システム使用料	356,400円

2 事業の成果

燃やすごみ、プラスチック資源、金属類、陶磁器・ガラス類は指定ごみ袋による収集、びん・かん・ペットボトルの再利用資源はコンテナを配布して収集し、粗大ごみは電話予約により戸別収集し、ごみを適正に処理することができました。

《計画収集によるごみ回収量》

区 分	回収量
燃やすごみ	9,563.78t
プラスチック資源	150.14t
金属類	129.79t
陶磁器・ガラス類	120.10t
再利用資源	
びん	34.10t
かん	8.50t
ペットボトル	6.88t
粗大ごみ	102.41t
合 計	10,115.70t

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	510205
------------------	--------	--------

家庭ごみ計画収集事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費			
小事業名		不燃物埋立処分場管理事業						
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう						
		環境美化						
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額
3,664 千円		3,722 千円		98.4 %		60 円 一般財源 59 円		3,283 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	75千円	0千円	0千円		3,589千円

1 事業内容

(1) 不燃物埋立処分場として一般家庭からのコンクリートがらを受け入れ、適正に処理しました。

また、水質検査を実施し施設の適切な管理を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	不燃物埋立処分場水質検査業務委託	484,000円
賃借料	不燃物埋立処分場借地料	2,741,776円

2 事業の成果

尾三衛生組合東郷美化センターに搬入できない一般家庭からのコンクリートがらを受け入れることで、市民の利便性を図り適切に処理しました。

《施設概要》

区 分	内 容
所在地	みよし市福谷町大坂1番地
搬入時間	午前9時～午前11時30分、午後1時30分～午後4時30分
休業日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始
受入品目	一般家庭から排出されるコンクリートがらのみ ※鉄筋入りのコンクリートがらは不可
料金	200円／10kg

《案内図》



作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	510206
------------------	--------	--------

不燃物埋立処分場管理事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	02 清掃費		目	01 塵芥処理費	
小事業名		リサイクル推進事業						
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう						
		循環型社会						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
75,443 千円		79,268 千円		95.2 %	1,230 円	一般財源 378 円		165,592 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	52,264千円		23,179千円

1 事業内容

(1) リサイクル事業を推進するため、リサイクルステーションみよしを3箇所で開設し、新聞紙、雑誌・雑紙、紙パック等、23品目を回収しました。

また、ペットボトルは、公民館、集会所、保育園等に回収ボックスを設置し、回収しました。

ごみ減量化対策の一環として、生ごみ処理機(機械式)、生ごみ堆肥化容器の購入に対し補助金を交付しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
手数料	プラスチック資源中間処理手数料	10,828,499円
	ペットボトル中間処理手数料	5,187,798円
委託料	「リサイクルステーションみよし」分別清掃業務委託	32,508,300円
	古紙等資源回収業務委託	594,000円
	資源ごみ回収業務委託	18,277,490円
負担金	容器包装引取り再商品化業務負担金 [交付先]公益財団法人日本容器包装リサイクル協会	2,746,034円
補助金	生ごみ処理機等購入費補助金 [交付先]個人(45件)	930,000円

2 事業の成果

リサイクル事業の推進により、再資源化を図ることができました。

また、年末年始の混み合う期間にリサイクルステーションみよし(メグリア)駐車場に警備員を配置したことにより、市民が安全に利用することができました。

生ごみ処理機等購入費補助金について、カバン型コンポストなどのコンパクトなタイプの堆肥化容器の補助対象を拡充し、ごみの減量化を推進しました。

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	520203
------------------	--------	--------

リサイクル推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費						
小事業名		塵芥処理に係る豊田市への事務委託等事業									
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営									
		広域連携の推進									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
2,819 千円		2,862 千円		98.5 %		46 円		一般財源 46 円		3,210 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		2,819千円			

1 事業内容

(1) 地方自治法第252条の14の規定に基づき、グリーン・クリーンふじの丘等の運営及び管理について、豊田市へ事務委託を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	グリーン・クリーンふじの丘運営管理費負担金 [交付先]豊田市	2,146,878円
	藤岡ふれあいの館運営管理費負担金 [交付先]豊田市	91,194円
	勘八不燃物処分場運営管理費負担金 [交付先]豊田市	493,463円

2 事業の成果

一般家庭からごみとして排出され、尾三衛生組合東郷美化センターで処分できないレンガ、陶器等の不燃物について、グリーン・クリーンふじの丘へ搬入し、適正に処理しました。搬入量は、41.54tでした。

グリーン・クリーンふじの丘全景



作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	730303
------------------	--------	--------

塵芥処理に係る豊田市への事務委託等事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費				
小事業名		尾三衛生組合負担事業							
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営							
		広域連携の推進							
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
489,957 千円		489,957 千円		100 %		7,987 円		一般財源 7,987 円 503,235 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		489,957千円	

1 事業内容

(1) 可燃物処理施設、資源ごみ処理施設、不燃ごみ処理施設及び埋立処分場管理費等の運営に係る費用を日進市、東郷町と共同で負担しました。また、今後の施設整備に係る建設費の積立を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	尾三衛生組合運営費負担金 [交付先]尾三衛生組合	489,957,000円

2 事業の成果

家庭から排出されるごみを、尾三衛生組合東郷美化センターにて適正に処理しました。また、ごみ処理を一部事務組合において行うことにより、廃棄物処理事務の効率化を図ることができました。

《焼却施設》

区 分	内 容
構造	鉄筋鉄骨コンクリート造及び鉄骨造 地下2階 地上4階
処理能力	200t／日(100t／日×2基)

《粗大・不燃ごみ処理施設(リサイクルプラザ)》

区 分	内 容
構造	鉄筋(一部鉄骨鉄筋)鉄骨コンクリート造、一部鉄骨造 地下1階 地上4階
処理能力	55t／日(5時間)

焼却施設外観



粗大・不燃ごみ処理施設(リサイクルプラザ)外観



作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

730381

尾三衛生組合負担事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費		項	02 清掃費		目	02 し尿処理費	
小事業名		し尿汲取り清掃事業						
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう						
		下水道						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
4,514 千円		4,537 千円		99.5 %	74 円	一般財源 7 円		3,907 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	4,085千円	0千円	0千円		429千円

1 事業内容

(1) 一般家庭のし尿汲取りを計画的に行い、生活環境及び公衆衛生の向上を図りました。

《砂川衛生プラント搬入量》

区 分	砂川衛生プラント全搬入量	みよし市搬入量	みよし市の割合
し尿	3,952.82kl	395.66kl	11.05%

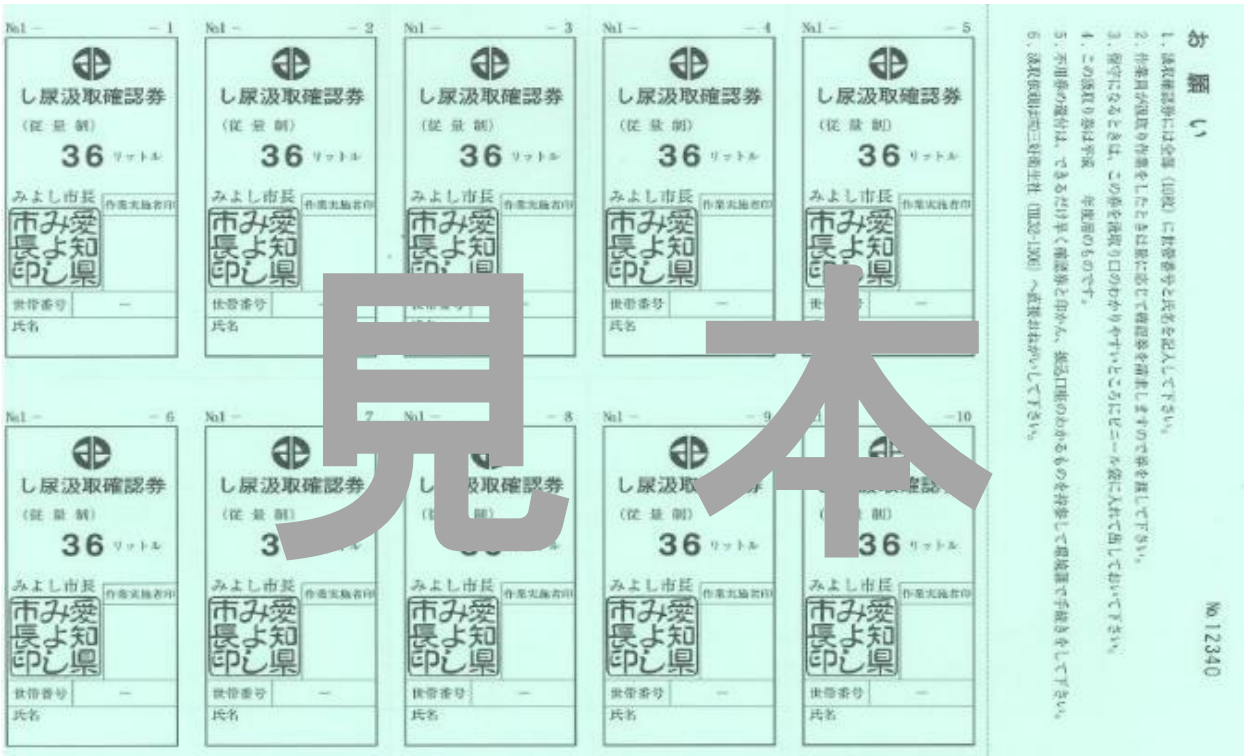
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	し尿汲取り収集及び清掃業務委託	4,430,360円

2 事業の成果

一般家庭のし尿汲取りを計画的に行い、砂川衛生プラントで適正に処理しました。

し尿汲取確認券(見本)



作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	610301
------------------	--------	--------

し尿汲取り清掃事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 し尿処理費						
小事業名		公共施設浄化槽点検清掃事業									
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう									
		下水道									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
354 千円		407 千円		87.0 %		6 円		一般財源 6 円		313 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		354千円			

1 事業内容

(1) 住民から排出されるし尿並びに浄化槽汚泥の処理を、広域行政により確保し、施設の運営及び維持管理を効率的に行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
手数料	公共施設浄化槽法定検査手数料	20,000円
委託料	公共施設浄化槽点検清掃・し尿汲取り委託	334,400円

2 事業の成果

市が管理する公共施設の浄化槽及びし尿汲取りを点検資格並びに清掃業の許可を持つ業者に委託し、適正な管理を行いました。汲み取った浄化槽汚泥は、砂川衛生プラントで適正に処理しました。

し尿の適正な管理、処理をすることで、公衆衛生の向上と生活環境の保全を図ることができました。

緑と花のセンター



きたよしグラウンド



サンパワー駐車場



作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

610302

公共施設浄化槽点検清掃事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 し尿処理費				
小事業名		し尿処理に係る豊田市への事務委託等事業							
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営							
		広域連携の推進							
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
25,709 千円		27,501 千円		93.5 %		419 円		一般財源 419 円 24,807 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		25,709千円	

1 事業内容

(1) 地方自治法第252条の14の規定に基づき、砂川衛生プラントの運営及び管理について、豊田市へ事務委託を行いました。

《砂川衛生プラント搬入量》

区 分	砂川衛生プラント全搬入量	みよし市搬入量	みよし市の割合
し尿	3,952.82kl	395.66kl	10.01%
浄化槽汚泥	54,227.83kl	5,112.08kl	9.43%
合計	58,180.65kl	5,507.74kl	9.47%

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	砂川衛生プラント運営管理費負担金 [交付先]豊田市	25,709,394円

2 事業の成果

豊田市への委託により、砂川衛生プラントで、し尿処理等を適正に行うことができました。

《施設概要》

区 分	内 容
所在地	みよし市三好丘旭四丁目19番地15
利用時間	午前8時30分～午後4時
計画処理量	処理能力 200kl／日



作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	730304
------------------	--------	--------

し尿処理に係る豊田市への事務委託等事業におけるSDGsの取組



款	05 労働費	項	01 労働諸費	目	01 労働総務費						
小事業名		就労支援雇用安定事業									
施策の体系		多様な世代の定住・移住を促進しよう									
		雇用対策									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
10,804 千円		11,321 千円		95.4 %		176 円		一般財源 173 円		10,509 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	194千円		10,610千円			

1 事業内容

(1) ふれあい交流館内の「みよし市就労支援センター」において、愛知労働局、ハローワーク豊田と協力して、就労を希望する人に対し、就労支援セミナー、職業相談、職業紹介を一体的に実施することにより、利用者に総合的な就労支援をしました。

《就労支援センター利用実績》

来所者数	求人検索者数	職業相談者数	就職者数
3,174人	888人	2,136人	156人

《就労支援セミナー開催実績》

期 日	内 容	参加人数
7月17日(水)	若者向け就職支援セミナー	2人
7月31日(水)	一般向け就職支援セミナー	4人
8月21日(水)	一般向け就職支援セミナー	11人
8月28日(水)	一般向け就職支援セミナー	10人
9月18日(水)	女性向け就職支援セミナー	11人
10月2日(水)	高齢者向け就職支援セミナー	12人
10月21日(月)～23日(水)	女性向け就職支援セミナー	2人
11月6日(水)	若者向け就労支援セミナー	12人
12月18日(水)	高齢者向け就職支援セミナー	15人
1月22日(水)	一般向け就職支援セミナー	12人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	ふれあい交流館日常清掃業務委託	699,600円
	ふれあい交流館定期清掃業務委託	253,000円
賃借料	ふれあい交流館賃貸借料	6,966,660円

2 事業の成果

就労支援センターにおいて、愛知労働局・ハローワーク豊田と連携し、一体的な労働支援を実施しました。また、就労支援セミナーを10回開催し、就職活動に役立つ知識の習得の場を提供しました。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	630201
------------------	--------	--------

就労支援雇用安定事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	01 農業総務費	
小事業名		人件費						
施策の体系		評価外						
		評価外						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
154,653 千円		162,201 千円		95.3 %	2,521 円	一般財源 2,519 円	138,964 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0千円	8千円	0千円	0千円	0千円	139千円	154,506千円	
1 事業内容								
区 分			人 数		事業費			
一般職常勤職員			17人		135,601,357円			
一般職再任用職員			2人		7,439,352円			
会計年度任用職員			5人		11,612,065円			
作成課【市民経済部 産業振興課】					事務事業番号		010111	
人件費におけるSDGsの取組								
								

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費				
小事業名		農業経営基盤強化事業							
施策の体系		地域の農業を守り、次代につなげよう							
		農業							
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
11,916 千円		12,351 千円		96.5 %		194 円		一般財源 102 円 17,344 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
	0千円	5,646千円	0千円	0千円	0千円	0千円		6,270千円	

1 事業内容

(1) 農業経営の安定と遊休農地の解消を目的として、認定農業者等の担い手農家へ農地の利用集積を推進するため、農地の賃借料の一部を補助しました。

青年(就農時49歳以下)の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るために、資金の交付を実施しました。

地域での話し合いにより、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する地域計画及び目標地図を定めました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
印刷製本費	農業振興地域整備計画(附図1号)100枚	299,200円
委託料	農振附図1号修正及び目標地図データ作成業務委託	1,430,000円
補助金	認定農業者等利用集積促進事業補助金 [交付先]個人及び法人(22件)	4,606,000円
	農業次世代人材投資資金[交付先]個人(2人)	2,250,000円
	経営開始資金[交付先]個人(2人)	3,000,000円

2 事業の成果

認定農業者等に対し、農地の賃借料を一部補助することにより、認定農業者等の担い手農家への農地の利用集積を推進することができました。

次世代を担う農業者となることを志向する新規就農者に対し、経営開始資金を交付することで、就農直後の経営確立を支援することができました。

農業経営基盤強化促進法の改正により義務化された地域計画の策定について、農地所有者へのアンケート調査、担い手及び関係機関とのワークショップを経て、地域の意向を反映させた地域計画及び目標地図を策定し、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化することができました。

《ワークショップ開催の様子》



作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430101

農業経営基盤強化事業におけるSDGsの取組

